

ファミキャン部～支笏湖例会&恵庭岳ボルダリング

最近できたファミキャン部についての報告です。ファミキャン部はファミリーキャンプ部の略なのですが、部長を長倉さん、装備係を渡部Yさんとしてあたかもファミリーのようなゆる～いキャンプを行う新しい部活です。ストイックで殺伐とした活動が多い我が会において広く門戸を開き、交流を深めるきっかけになればと部員たちは願っているところです。

ここでファミキャン部のルールについて触れておきたいと思います。

一つ、辛いことはしない。

みんなで楽しく過ごすことが目的です。

二つ、必要そうなものがあれば全部持ってくる。

登山では軽量化をしますが、ファミキャンでは使えそうなものは全部持ってきます。いかに快適に過ごせるかが重要です。

三つ、朝早起きしない。

朝は各自好きな時間に起きます。朝食後のコーヒーも大切な要素です。

さて、ファミキャン部の活動は第一回をニニウで第二回を支笏湖モラップキャンプ場で行っております。ここでは支笏湖で行われた例会を紹介したいと思います。



写真はBBQの様子と朝のキャンプ場です。

今回のキャンプでは装備係の渡部Yさん私物の大型スクリーンテントを初導入し、無事テント設営することができました。また、各自食材を持ち寄り豪華なBBQとなりました。夜は栗山さんの話を聞く係とこっそり寝る人に分かれて、私はこっそり寝ました。

反省点としては予想をはるかに超えてキャンプ場が混んでおり、夕方遅くに到着した我々は危うくテントの貼るスペースがなくなるところでした。キャンプ場事情を把握するのもファミキャンスキルの一つですね。

翌日は支笏湖から近い恵庭岳ボルダーに行きました。



部長の長倉さんは自転車で一人樽前山に向かいました。

ここでミスターストイック高橋岳さんも合流し、ファミキャンからなぜかストイックな空気に変わっていきます。ボルダーはよく整備されており、アプローチも近く皆思い思いに楽しめたと思います。個人的にはまだまだ近くに岩がありそうなので探しに行きたいなという印象でした。

以上報告になります。

最後に、ファミキャン部はただキャンプ場で BBQ をするだけなので誰でも参加可能です。ぜひ多くの会員に参加していただいて、交流していければと思っております。個人的にはファミリーキャンプとは妻と子供がいて完成すると思っているので、いつかそういった家庭を築いていきたいです。今後ともファミキャン部の活動をよろしくお願い致します。

森 海人